

科目名 老年看護学概論 時間割表記名 老年看護学概論	配当時期 1年次後期 単位数 1単位 時間数 30時間(15回)	講義担当者 隈部 直子 (実務経験のある教員)	
事前学習内容 看護学概論で学んだ看護の対象としての人間、生活と健康、環境について復習しておく。 講義に必要なテキストを熟読する。			
授業目標 1. 老年期にある対象の特徴と健康や生活の多様性を理解する。 2. 高齢社会における保健医療福祉の連携における看護が果たす役割と機能を学び、高齢者の自立・自律した生活への支援につなげることを学ぶ。			
DPとの関連 DP. 1 看護の対象である人間を身体的・精神的・社会的・霊的に統合された生活者として理解できる DP. 3 一人ひとりの個性(多様な価値観)や人権を倫理観に基づいて看護を実践できる DP. 4 保健・医療・福祉システムにおける自らの役割を理解し、多様な場で生活する人々の生活の質の向上のために多職種と連携・協働する意義と方法を理解することができる			
授業の流れ			
回	学習内容	方法	備考
1	1. 老年期の理解 1) 老いとは (1) 加齢と老化 (2) 老いの受け止めかた 2) ライフステージからみた老年期の理解 (1) 老年期とは (2) 老年期の発達課題 (3) 人格と尊厳 (4) 喪失体験 (5) 高齢者のスピリチュアリティ	講義	テキスト①
2 3	2. 加齢に伴う身体的変化① 1) 皮膚とその付属器 2) 視聴覚とそのほかの感覚 3) 循環器系 4) 呼吸器系 5) ホルモンの分泌 6) 泌尿器生殖器 7) 運動系 3. 加齢に伴う精神的・社会的変化 1) 認知機能 2) 心理・情緒機能 3) 社会的機能 4) 高齢者の疾患をめぐる特徴	グループ学習	テキスト①②
4	4. ライフサイクルからみた高齢者の理解 5. 生活者の視点から見た老年期の理解 1) 生活構造 2) 生活のリズムと生活習慣 3) 役割と社会活動・余暇時間	演習 グループ学習	

	<ul style="list-style-type: none"> 4)家族・世帯構成 5)住宅と環境 6)就労と雇用 7)収入・生計 8)高齢者の多様性 		
5 6	<ul style="list-style-type: none"> 加齢に伴う身体的変化 高齢者疑似体験 	<ul style="list-style-type: none"> 演習 グループワーク 	
7 8	<ul style="list-style-type: none"> 5. 超高齢社会の統計的輪郭 1)超高齢社会の現状 2)家族構成 3)健康状態 (1)平均寿命・健康寿命 (2)疾病構造と有病率・有訴率 (3)受療状況 (4)死亡率、死因、死亡場所 	<ul style="list-style-type: none"> 講義 グループワーク 	テキスト①③
9	<ul style="list-style-type: none"> 6. 高齢社会にかかわる保健医療福祉システムの構築 1)保健医療福祉制度の変遷 (1)老人福祉法 (2)老人保健法 (3)ゴールドプラン (4)新ゴールドプラン・ゴールドプラン 21 (5)高齢社会対策基本法 (6)地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律 (7)高齢者の居住の安定確保に関する法律 (8)認知症施策推進総合戦略(認知症施策推進大綱) 	<ul style="list-style-type: none"> 講義 グループワーク 	テキスト①③
10	<ul style="list-style-type: none"> 7. 誰もが必要な時に必要なサービスを受けられるためのシステム 1)介護保険制度の目的と理念 2)介護保険制度のしくみ 3)介護保険サービス 4)要介護高齢者の推移 	<ul style="list-style-type: none"> 講義 	テキスト①③
11	<ul style="list-style-type: none"> 8. 高齢者医療のしくみ (1)高齢者の医療の確保に関する法律 (2)生活習慣病予防対策 (2)後期高齢者医療制度 9. 公的年金制度 10. 生活保護制度 	<ul style="list-style-type: none"> 講義 グループワーク 	テキスト①③
12	<ul style="list-style-type: none"> 11. 高齢者の権利擁護 1)高齢者虐待 2)身体拘束 3)権利擁護のための制度 (1)成年後見制度 	<ul style="list-style-type: none"> 講義 	テキスト①③

	(2)日常生活自室支援事業		
13	12. エンドオブライフケア 1)高齢者におけるエンドオブライフケア 2)意思決定への支援 3)末期段階に求められる援助	講義 グループワーク	個人課題をもとにグループワーク テキスト①
14	7. 老年看護のなりたち 1)老年看護の定義 2)老年看護の役割 (1)老年看護の特徴 3)老年看護における理論・概念 (1)離脱理論 (2)サクセスフルエイジング 4)高齢者の QOL (1)ノーマライゼーション (2)自立支援とエンパワーメント		
15	終講試験(45分) まとめ(45分)	講義・試験	
<p>受講上の注意</p> <p>高齢者に関する時事ニュースなどを活用しながら学習を深める。 課題が提示された場合は、必ず事前準備をして講義に臨むこと。</p>			<p>評価方法</p> <p>筆記試験 出席状況</p>
<p>使用するテキスト</p> <p>①系統看護学講座 専門分野 老年看護学 医学書院 ②系統看護学講座 専門分野 老年看護 病態・疾病論 医学書院 ③国民衛生の動向 厚生統計協会</p> <p>参考文献</p> <p>①国民の福祉と介護の動向 ②高齢者白書 ③ナーシンググラフィカ 老年看護学① 高齢者の健康と障害, メディカ出版 ④ナーシンググラフィカ 老年看護学② 高齢者看護の実践, メディカ出版</p>			